

# 成人式への思い

今年の新人を代表して成人式実行委員のみなさんに成人式に対する思い、今年の抱負などを伺いました。

成人式実行委員のみなさん



ことを成人式実行委員一同、期待しています。

中学校卒業後、私たちはそれぞれの道を進んできましたが、新しい世界を知り、視野が広がるにつれて、地元川越町にしかない魅力や安心感を感じることもあります。

成人式では、小学校や中学校生活を共有し合った懐かしい友人との再会を楽しみにしています。

新型コロナウイルスの感染拡大が懸念されながらも、成人式を迎えられることに、感謝しています。

多くの新成人が20歳の誕生日を迎えたというものの、成人を迎えた実感がなく、未だ10代と変わらない日々を過ごしています。成人式が、私たち新成人が一人の大人としての自覚を持つきっかけになる

今年3月に小学校を卒業し、中学校生活が始まる小学6年生を代表して、児童会役員のみなさんに抱負を伺いました。

## 今年の抱負

今年3月に小学校を卒業し、中学校生活が始まる小学6年生を代表して、児童会役員のみなさんに抱負を伺いました。これからも勉強にスポーツなどさまざまなことに挑戦していくみなさんの活躍を期待しています。(敬称略)



川越南小学校 穴田 健人

私は、残りの小学校生活で「楽しかった!」と言って終われるようにしたいです。中学生になるとみんなとは違う中学校へ行く友だちがいます。その友達と楽しい思い出を作って、小学校生活を充実させたいです。



川越南小学校 内田 翔大

私は、勉強するときに楽しむときの切り替えをしっかりととして、残りの小学校生活を過ごしていきたいです。中学校では、新たなことに進んでチャレンジしていきたいと思っています。



川越南小学校 研屋 杏虹

私は、残りの小学校生活で勉強と運動の両立を果たしていきたいです。中学生になったときのために、今のうちから両立させることを意識しておき、中学校では、日々の生活を楽しみたいと思っています。



川越北小学校 生川 絵美瑠

私は、中学生になって新しい友だちをたくさんつくって学校生活を楽しみたいです。また、小学校から習っているダンスも続けていくので勉強やクラブ活動で忙しくなるとは思いますが、ダンスも一生懸命がんばります。



川越北小学校 平田 悠馬

僕は、苦手だった社会の歴史を小学校の間に克服して、中学校に行きたいです。そして、サッカー部の活動と勉強の両立をめざし、よい中学校生活を送れるよう、がんばります。



川越北小学校 渡邊 怜音

僕は、国語が苦手なので、卒業するまでに得意に変えて、中学校でいい成績がとれるようにがんばりたいと思っています。他にも、今習っているバスケットボールをがんばって、中学校でも続けていきたいです。

# 町制施行60周年 記念式典・記念講演会

## たくさん笑顔に包まれて開催できました

昨年の5月1日に町制施行60周年を迎え、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を延期していましたが、記念式典・記念講演会が、町民のみなさんと関係各所の協力により、昨年12月18日に開催されました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、入場者の人数の制限などの対策をとりながらの開催となりましたが、ご来賓の方々からたくさん祝福の言葉をいただきました。



式典では、これまで町の発展に寄与されてきた先人の方々に、町制施行60周年を迎えた報告や敬意と感謝の意を込めて黙とうを行いました。

城田町長の式辞と寺本議長があいさつを述べた後、一見知事をはじめご来賓の方々より祝辞をいただき、寄せられたお祝いのメッセージと祝電を披露しました。

そして、町の発展に寄与された自治功労者の方々の表彰が行われ、功労者代表の早川正幸さんより謝辞が述べられました。

また、式典のフィナーレにはご来賓の方々と、町の未来を担う子どもたちと一緒に、町の新たなスタートを祝して、祝砲がはなれました。

第二部の記念講演会では、町内出身でオリンピックの小椋久美子さん、テレビ出演などで活躍の尾木直樹さんにそれぞれ講演していただきました。小椋久美子さんは「笑顔の原点 川越」、尾木直樹さんは「みんなでつくろう!子どもが育つ地域社会」をテーマに笑顔の大切さ、人と地域のつながりの大切さについて講演していただきました。



これからも川越町は、人と人のつながり、地域をつなぐ大切にし、住みたい・住み続けたいと思えるまちづくりに、みなさんと一緒に取り組んでいきます。

### 自治功労表彰者

(順不同、五十音順、敬称略)

- 安藤 邦晃
- 伊藤 隆
- 内田 照雄
- 小西 宣雄
- 早川 正幸
- 早川 幸雄
- 星野 輝彦
- 水谷 昭彦
- 森下 幸雄
- 山崎 雄彦